

計算書類

(15期)

自 2022年8月1日
至 2023年7月31日

SCS国際有限責任監査法人

貸借対照表

(単位：円)

資産の部	前会計年度	当会計年度
	(2022年7月31日)	(2023年7月31日)
科目	金額	
【流動資産】	40,110,787	41,223,643
現金及び預金	23,286,384	14,376,713
業務未収入金	12,567,732	23,619,305
貸倒引当金	-75,616	-142,661
立替金	275,883	410,445
前払費用	2,395,008	2,954,841
未収入金	1,656,396	0
預け金	5,000	5,000
【固定資産】	18,630,419	22,413,337
【有形固定資産】	2,774,981	2,557,899
建物付属設備	2,774,981	2,557,899
【無形固定資産】	-	-
ソフトウェア	-	-
【投資その他の資産】	15,855,438	19,855,438
敷金	5,855,438	5,855,438
差入保証金	10,000,000	14,000,000
資産の部合計	58,741,206	63,636,980
負債の部		
【流動負債】	19,765,997	19,782,526
未払金	9,073,090	10,848,818
未払費用	4,996,223	3,846,217
未払法人税等	1,984,200	85,500
未払消費税等	2,787,800	4,045,300
前受金	65,623	97,630
預り保証金	859,061	859,061
負債の部合計	19,765,997	19,782,526
純資産の部		
【社員資本】	38,975,209	43,854,454
資本金	6,000,000	8,000,000
資本剰余金	-	-
利益剰余金	32,975,209	35,854,454
その他利益剰余金	32,975,209	35,854,454
繰越利益剰余金	32,975,209	35,854,454
純資産の部合計	38,975,209	43,854,454
負債及び純資産の部合計	58,741,206	63,636,980

損益計算書

(単位：円)

前会計年度
(2022年7月31日)

当会計年度
(2023年7月31日)

科目	金額	
【業務収入】	148,838,668	171,721,886
【業務費用】		
人件費	109,678,147	137,787,347
事務所関連費用	18,711,583	16,864,707
その他業務費用	10,171,575	12,550,829
業務費用合計	138,561,305	167,202,883
営業利益	10,277,363	4,519,003
【営業外収益】		
受取利息	204	181
雑収入	527,569	1,950
為替差益	152,339	0
営業外収益合計	680,112	2,131
【営業外費用】		
為替差損	0	116,463
営業外費用合計	0	116,463
経常利益金額	10,957,475	4,404,671
【特別損失】		
固定資産除却損	197,472	0
特別損失合計	197,472	0
税引前当期純利益	10,760,003	4,404,671
法人税・住民税及び事業税	3,002,330	1,525,426
当期純利益	7,757,673	2,879,245

社員資本等変動計算書

(単位：円)

前会計年度
(2022年7月31日)

当会計年度
(2023年7月31日)

【社員資本】

資本金	当期首残高	6,000,000	6,000,000
	当期変動額	社員出資金増加 -	2,000,000
		社員出資金減少 -	-
	当期末残高	6,000,000	8,000,000

利益剰余金

その他利益剰余金

繰越利益剰余金	当期首残高	25,217,536	32,975,209
	当期変動額	当期純利益 7,757,673	2,879,245
	当期末残高	32,975,209	35,854,454

利益剰余金合計	当期首残高	25,217,536	32,975,209
	当期変動額	当期純利益 7,757,673	2,879,245
	当期末残高	32,975,209	35,854,454

社員資本合計	当期首残高	31,217,536	38,975,209
	当期変動額	7,757,673	4,879,245
	当期末残高	38,975,209	43,854,454

注記表

前会計年度 自 2021年8月1日 至 2022年7月31日	当会計年度 自 2022年8月1日 至 2023年7月31日
<p>I 重要な会計方針に係る事項に関する注記</p> <p>1. 固定資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 有形固定資産</p> <p>定率法</p> <p>耐用年数 建物付属設備 15年</p> <p>但し、平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備は定額法を採用している。</p> <p>耐用年数 建物付属設備 15年</p> <p>ソフトウェア 5年</p> <p>2. 引当金の計上基準</p> <p>(1) 貸倒引当金の計上基準</p> <p>業務未収入金等債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。</p> <p>3. 収益及び費用の計上基準</p> <p>(1) 業務収入の計上基準</p> <p>業務契約に基づく役務提供の進行に応じて計上している。なお、タイムチャージによる役務提供契約については、請求時間に基づいて計上している。</p> <p>4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項</p> <p>(1) 消費税等の会計処理</p> <p>税抜方式</p>	<p>I 重要な会計方針に係る事項に関する注記</p> <p>1. 固定資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 有形固定資産</p> <p>同左</p> <p>2. 引当金の計上基準</p> <p>(1) 貸倒引当金の計上基準</p> <p>同左</p> <p>3. 収益及び費用の計上基準</p> <p>(1) 業務収入の計上基準</p> <p>同左</p> <p>4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項</p> <p>(1) 消費税等の会計処理</p> <p>同左</p>
<p>II 表示方法の変更</p> <p>(貸借対照表)</p> <p>-</p> <p>(損益計算書)</p> <p>「貸倒引当戻入額」は「貸当金繰入額」と相殺し、業務費用又は営業外収益として表示している。</p>	<p>II 表示方法の変更</p> <p>(貸借対照表)</p> <p>-</p> <p>(損益計算書)</p> <p>同左</p>
<p>III 貸借対照表に関する注記</p> <p>(1) 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p>1,116,633円</p> <p>(2) 関係会社に対する金銭債務</p> <p>-</p> <p>(3) 偶発債務</p> <p>-</p>	<p>III 貸借対照表に関する注記</p> <p>(1) 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p>1,333,715円</p> <p>(2) 関係会社に対する金銭債務</p> <p>-</p> <p>(3) 偶発債務</p> <p>-</p>
<p>IV その他</p> <p>-</p>	<p>IV その他</p> <p>-</p>

附属明細書

1.有形固定資産及び無形固定資産の明細

前会計年度（自 2021年8月1日 至 2022年7月31日）

（単位：円）

区分	資産の種類	期首 帳簿価額	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価額	減価償却 累計額	期末 取得原価
有形 固定資産	建物及び 付属設備	477,145	2,661,600	197,472	166,292	2,774,981	816,633	3,591,614
	計	477,145	2,661,600	197,472	166,292	2,774,981	816,633	3,591,614
無形 固定資産		0	0		0	0	300,000	300,000
	計	0	0	0	0	0	300,000	300,000

当会計年度（自 2022年8月1日 至 2023年7月31日）

（単位：円）

区分	資産の種類	期首 帳簿価額	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価額	減価償却 累計額	期末 取得原価
有形 固定資産	建物及び 付属設備	2,774,981	0	0	217,082	2,557,899	1,033,715	3,591,614
	計	2,774,981	0	0	217,082	2,557,899	1,033,715	3,591,614
無形 固定資産	ソフト ウェア	0	0	0	0	0	300,000	300,000
	計	0	0	0	0	0	300,000	300,000

2.引当金の明細

前会計年度（自 2021年8月1日 至 2022年7月31日）

（単位：円）

区分	期首残高	当期 増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	45,474	75,616	0	45,474	75,616

※当期減少額のその他は、一般債権の貸倒実績率による洗替額等である。

当会計年度（自 2022年8月1日 至 2023年7月31日）

（単位：円）

区分	期首残高	当期 増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	75,616	142,661	0	75,616	142,661

※当期減少額のその他は、一般債権の貸倒実績率による洗替額等である。

3.業務費用の明細

(単位：円)

科目	前会計年度	当会計年度
	(2022年7月31日)	(2023年7月31日)
	金額	
人件費		
報酬給与	74,766,544	91,214,000
賞与	5,700,000	5,250,000
法定福利費	9,784,431	11,151,663
通勤費	527,084	245,831
福利厚生費	162,963	271,788
業務委託報酬	14,588,965	20,819,065
外注費	360,000	360,000
顧問報酬	1,080,000	1,080,000
支払報酬	108,000	85,000
採用費	2,600,160	7,310,000
事務所関連費用		
地代家賃	11,999,119	11,440,839
修繕費	2,093,000	0
水道光熱費	306,172	303,749
減価償却費	166,292	217,082
消耗品費	1,614,433	2,016,701
通信費	2,532,567	2,886,336
その他業務費用		
旅費交通費	901,494	1,315,622
荷造運賃	47,499	15,696
広告宣伝費	0	70,000
交際費	289,951	231,036
会議費	58,817	184,771
新聞図書費	150,852	189,048
諸会費	2,710,148	2,659,761
支払手数料	845,741	504,850
保険料	310,764	340,000
租税公課	178,180	190,600
保管料	103,800	103,320
ロイヤリティ	4,358,041	6,458,914
雑費	127,046	220,166
賃借料	59,100	0
貸倒引当金繰入額	30,142	67,045
合計	138,561,305	167,202,883